

ランサムウェア被害に関するお詫びとご報告

2025年7月24日

株式会社東名

代表取締役 安藤 宏

当社サーバーへの不正アクセスによるシステム障害について

この度、当社の一部のサーバーが第三者によるランサムウェア攻撃を受け、システム障害が発生いたしました。これに伴い、当社が保有する情報の漏洩は見受けられませんでした。

お取引先様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご不便とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

現在、外部専門機関の協力を得て、被害状況の全容解明し、すでに復旧しております。現時点で判明している事実は以下の通りです。

1. 経緯

2025年7月16日、当社の社内システムにおいて、ファイルが暗号化されている、システムにログインできない等の障害を確認いたしました。直ちにネットワークを遮断し、調査を行ったところ、ランサムウェアによる不正アクセスであることを確認いたしました。

2. 被害の状況及び情報流出の可能性

外部システム管理会社による調査を実施した結果

- 影響を受けたシステム：ファイルサーバーの一部ファイルシステム等
- 情報漏えいの可能性を示す痕跡は確認されませんでした。

3. 警察および関係機関への報告

本件について、既に警察への連絡を完了しております。

今後も関係各所と連携し、適切に対応して参ります。

4. 今後の対応と復旧の見通し

システムは既に復旧し、今後はセキュリティ対策の強化を図り、再発防止に務めて参ります。また、新たに公表すべき事実が確認された場合には、速やかにお知らせいたします。

